

●発表日：令和5年(2023年)9月27日

エリア版 MaaS アプリ「CentX」を活用した 「田原城特別御城印付 田原おでかけきっぷ」を発売します！

田原市地域公共交通会議では、名古屋鉄道が配信しているエリア版 MaaS アプリ「CentX」を活用したデジタルチケット「田原城特別御城印付 田原おでかけきっぷ」を昨年度に引き続き発売します。

このチケットは、田原市博物館で開催される特別展「ドナルド・キーンと渡辺華山」にあわせ、豊橋鉄道渥美線の1日乗車券、田原城特別御城印付きの博物館特別展観覧券をセット、さらに田原市公共交通促進グッズもセットとなったデジタルチケットおよび紙チケットを販売するもので、公共交通の利用促進や田原市博物館の利用増を目的としています。

ぜひ取材していただき、ご紹介をお願いします。



特別展チラシ

1 販売期間

10月7日(土)～12月3日(日)

2 販売内容

以下の4点がセットとなっており、最大500円の割引となります。

- ・豊橋鉄道渥美線1日乗車券
- ・田原市博物館特別展観覧券
- ・田原城特別御城印（入館時に贈呈）
- ・田原市公共交通促進グッズ

3 販売額

大人1,600円、小人800円

4 購入方法

デジタルチケットの場合、お持ちのスマートフォンにエリア版MaaSアプリ「CentX」をダウンロードし、アプリ内で購入できます。紙チケットの場合、渥美線の新豊橋駅、三河田原駅等の有人駅で販売します。

5 その他

10月1日発行の名鉄 Wind（名鉄の全有人駅に配置される沿線マガジン）、駅貼りポスター、チラシなどに掲載します。



【田原市地域公共交通会議とは】

地域ニーズに応じた市民の生活に必要な交通手段の確保や、その他利用者の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現を目的に、道路運送法・地域公共交通の活性化および再生に関する法律の規定に基づき、平成19年3月22日に設置しています。